

# にこにこ新聞



(書道、外国人の英会話)

連絡先 855-4155

ラインで連絡可能です。

## 低学年・未就学期のお子さんへの接し方

低学年や幼児の接し方で大切なことは、「褒める」「認める」「ちょっと我慢させる」この3つがポイントです。そのような接し方によってお子さんの中に「熱中力」が育まれます。

「熱中力」ってなに？って感じだと思います。あんまり聞きませんよね。

「熱中力」は受験に欠かせないと言われていています。

近年の中学入試では思考力を求める問題が急増しています。

知識の丸暗記では太刀打ちできないこれらの問題に対処するには、与えられた資料から自分で課題を見つけ、自分なりに解決方法を見出す力が欠かせません。

そして、そのような思考力を十分発揮するのに必要なのが「熱中力」です。

例えば、勉強はあまりしないけれど魚の図鑑を眺めるのは大好き、というお子さんがいますね。

そのようなお子さんが図鑑に夢中になっているときには、決して「魚の図鑑ばかり見ていないでもっと本を読んだらどうなの?!」と邪魔をしないであげましょう。

どうせ夢中になるなら……などと色々思うことがあっても、ここはぐっとこらえてください。

穏やかな気持ちでお子さんの様子を見守ってあげることが大切です。

子どもたちが自分のやりたいことー図鑑や、砂遊びや、パズルなどーに熱中している時、親御さんから見れば有意義でない時間に見えるかもしれませんが、お子さんの頭の中では、自然と「思考訓練」が行われています。

自分たちが眺めている光景や音などに脳は反応し、

「このお魚と前に見たあのお魚は形が似ているな」

「でも違う名前だ。どこが違うのかな」

「この砂山はここに穴をほったら崩れてしまうな」

「僕がここから、あの子があそこからほるとトンネルが繋がりそうだな」



「あれ？崩れちゃった。お水が少ないと崩れやすくなるのかな」

というように、物の類似性や相違点を確認めたり、原因を探り因果関係を発見したりと、無意識のうちにフル回転しているのです。

このような体験は、お子さんがねばり強く最後まで考え抜く力や、自分で考え解決策を見つける楽しみを育んでくれるでしょう。

また、プラモデルや砂遊び、野菜を切るお手伝いなどが自然と立体図形の感覚を養ってくれるように、パズル、おつかいなど、子どもが夢中になっている遊びやお手伝いが、受験に必須である様々な感覚を養ってくれる場面も多々あります。

ぜひ低学年・未就学期には、お子さんのやりたいこと、熱中できることを自由にたくさん体験させてあげてくださいね。



西村則康先生の言葉からの引用

## 書道教室からのお知らせ

暑い夏もそろそろ涼しくなるかな〜と期待していますが??

今月は保護者の方には

- ①昇段試験該当者の受験申込
- ②10月から3月までの黄色い冊子（検定試験の申込）
- ③広島書道展の申込

と3つの申込があります。



まず①は検定試験で1級以上を修得している人に検定局から来る手紙

これに関しては該当者本人に渡しております。

②封筒の中に申し込み用紙をいれて該当者に渡しております。

③広島書道展に関しては3年生以上でできそうだなという生徒に茶封筒に申し込み用紙を入れています

参加費1000円も入れて本人希望で申し込みをお願いします。

会長賞以上の作品は掛け軸にしてもらい広島県立美術館に展示されるなど

10名の生徒が中国との国際交流ということで中国に招待されたり、

私の生徒で4年前には中国行きの切符をもらった生徒がいましたがくじでダメでした

また、いつだったか40人の生徒が出品し39名が会長賞を取り県立美術館に展示されていたりとか

練習することで実力がつきますよ。出展した生徒は毎年楽しみに喜んで挑戦しています。

がんばろうという情熱のある生徒は何年生でもかまいませんので申込用紙をもらってない人は、  
自分から是非申し出てください。

近場での展覧会ですので保護者の方は応援してあげてください。とてもチャンスだと思います。

広島書道展の申し込みは大至急、参加費・用紙を含めて1000円を持ってきてください。

9月は一人一人取り組むものが違うので、毛筆を持ってくる日を自分でどうするか？

考えて下さい。解らなかつたら先生に尋ねてくださいね。

さくらの教室9月21日はお休みです。

柿迫教室は23日秋分の日でお休みです。30日は振替で授業はありますよ。

(商工会から頼まれて休みにさせてもらった日)



## 英会話教室からのお知らせ

新聞に載っていましたが小学校も英語教育に力を入れてきましたね。

学校の授業はほとんどがインプットでやはり覚える暗記なんですよ。

それも必要です。でも日本人はどちらかといえば消極的なのでアウトプットできる空間が練習できる場所が必要です。それが外国人講師の英会話教室です。

日本語ではださない音がたくさんありますよね。それを聞くこと

フォニックスをしっかり教えてくれるところそれが大事です。

保護者のかたはフォニックスをならわれしましたか？

英語圏の国では幼稚園の時に教えてもらうみたいです。

自然に身につくは来ますがもっと詳しく具体的に習います。

日本人幼稚園時代に自然に日本語を身につけるけれど細かいことが違っている。

というようなことがありますよね。

そんな感じかな？と

ドナルドがアメリカに帰る予定で、火曜日の教室7月26日と8月2日をお休みでしたが帰るのが延期になりレッスンをさせていただきました。

その7月26日の替わりを9月20日火曜日にさせていただきます。  
よってお休みにさせていただきます。  
よろしくお願いいたします

ドナルドの熊野での教室をお知らせしますね

火曜日 4時から7時 柿迫教室 今は幼児2歳の生徒さんから中学生

木曜日 聖徳幼稚園 or 第二聖徳幼稚園 (正課)

聖徳幼稚園 **課外** スカイクラス 3時から3時40分 **隔週** 聖徳幼稚園外生徒も OK

第二聖徳幼稚園 **課外** コアクラス 3時から3時40分 **隔週** 園生のみ

聖徳幼稚園 スタークラス 3時45分から5時25分 **毎週** 1年から6年レベル別  
柿迫教室 5時50分から7時 **毎週** 1年から中学生レベル別

夏休み中お休みされた方はどこかで振替ができますので検討ください

出席希望の方は line か電話で連絡をいただければと思います。

ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

8月30日現在